



福島県立郡山北工業高等学校

前身校 県立郡山工業高校(S19~52)/県立郡山西工業高校(S38~52)

同窓会報 第73号

2023

化学工学科
高校生ものづくりコンテスト
全国3位



CONTENTS

会長あいさつ、校長あいさつ 新会員のことは	2
令和4年度同窓会定期総会報告 支部だより	3
母校近況 北の駿馬たち、生徒会だより、大会成績報告 進路状況	4 5
令和4年度決算報告・会務報告	6
令和4年度同窓会役員名簿・協力者芳名簿	7
北工この1年	8

最新情報はここから

郡山北工
ホームページ



定期総会のお知らせ

令和5年度定期総会を下記のように開催いたします

- 日 時 / 7月1日(土) ● 午後5時00分より 総会(予定)
● 午後5時50分より 懇親会(予定)
- 会 場 / ホテルハマツ 郡山市虎丸町3番18号 ☎024-935-1111
- 会 費 / 7,000円(令和4年度卒業生は4,000円)

※感染症対策に伴い変更の場合もございます。

※詳細については同窓会HPもしくは事務局へお問い合わせ下さい。
同窓会事務局(郡山北工内) ☎024-932-1199 FAX 024-935-9849
※参加される方は事前に同封の振込取扱票を利用して参加費を納入して下さい。

ゴルフコンペのご案内につきましては、4月以降にホームページ上でご案内いたします。

- ◆ 発行所 福島県立郡山北工業高等学校同窓会 ◆ 事務局
- ◆ 発行人 添田 善一郎 〒963-8052 福島県郡山市八山田二丁目224番
- ◆ 発行部数 17,000部 ☎024-932-1199 FAX 024-935-9849
- ◆ 発行日 2023年2月28日(火) E-Mail dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp



会長あいさつ 「ブラボーな一年に」

同窓会会長 添田 善一郎

同窓生の皆様におかれましては、ますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

また平素より本会の活動に対してご協力を賜わり心より感謝申し上げます。

なかなか収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症によるパンデミック、各地での自然災害、長期にわたるロシアのウクライナ侵攻に伴う混乱や世界的な物価上昇など私たちを取り巻く環境にはかつてない大きな変化が生じています。

このようにコロナ禍の中、行動制限の緩和に伴い第8波といわれる感染増加の中にあり政府も新型コロナウイルス感染症上の任意づけが現行の「2類相当」から季節性インフルエンザと同等の「5類」へ5月には引き下げをする予定であり、今後は自己防衛・自己判断・自己責任と言った、その状況に置かれる日常生活が大事なこととなります。

昨年はこのような状況ではありましたが、役員・幹事会を開催して3年ぶりの総会開催に向けて協議を重ねて行いました。

賛否両論もありましたが、「やろう」と言う思いが募り、幸いにコロナ感染者の状況も少なく、当日は感染対策も十分に行い、開催に至りました。学校長はじめ来賓をお迎えし各支部長の参加のもと各会員の3年ぶりの再会の喜びの中、盛会を行うことができました。更に今年度も多

くの皆様より昨年同様の協力金を納入して頂き重ねて御礼申し上げます。

昨年は、「ブラボー」の一言に尽きるサッカーワールドカップが開催され、日本チームは惜しくもベスト8は逃しましたが、強豪国と互角に戦う選手の活躍が日本はもとより世界中を魅了し、すばらしい成果を發揮されました。今年3月にはワールドベースボールクラシックの開催に多くのファンが待ち遠しく、選手も過去にない最強のメンバーが選出され待望の活躍が今から楽しみです。

母校の後輩達も体育部・学芸部共に昨年同様にもいに活躍されました。また工業高校でなければできない各科での各種の国家試験に多くの生徒達が合格されるなど将来の自分の目標に邁進しております。文武両道に今後の活躍に多に期待するところです。

今年度は卯年、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。ピョンピョン跳ね回るうさぎにややかかり「飛躍の年」になるよう願っております。

今後の総会につきまして6月に開催できるよう役員会で協議をしながら進めていきたいと思っております。どうぞ皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。最後に会員の皆様方のご健康とご活躍を心よりお祈念申し上げます。



校長あいさつ 「一歩一歩」

校長 鈴木 稔

同窓生の皆様には、日頃より本校教育活動にご理解とご支援を頂き、誠にありがとうございます。今年度は、三年ぶりに同窓会総会を開催され、皆様にご挨拶できたことを大変嬉しく思っております。

さて、新型コロナウイルス感染症が、世界中に蔓延し始めてから3年が経過します。毎年、今年度こそは制限のない教育活動を実施したいと思っているのですが、全面再開とまではまだまだとなっておりません。しかし、それでも年度を重ねるごとに生徒の活動する場が増えてきており、今年度は、3年ぶりの修学旅行、そして、3年ぶりの公開文化祭を家族限定としました。実施できました。生徒達の喜ぶ顔が忘れられません。各種大会やコンクールも感染防止対策を徹底して実施され、本校の生徒が大きな成果をあげましたので、主なものについて紹介させていただきます。

今年度は、全国高校総合体育大会(インターハイ)に、ソフトボール部が出場しました。また、学芸部についても、全国高校総合文化祭写真部門と新聞部門に出場し、新聞部門では「郡山北工高新聞」が全国2位にあたる優秀賞を受賞しました。

コンテスト・競技大会では、第17回若年者ものづくり競技大会電子回路組立て部門、全国高校ロボット競技大会、パソコン

甲子園2022プログラム部門、第22回高校生ものづくりコンテスト全国大会化学分析部門、ジャパンマイコンカーラリ12023全国大会にそれぞれ出場しました。その中で、高校生ものづくりコンテスト全国大会化学分析部門に出場した化学工学科3年の樫沢太一君は全国3位に入賞しました。

今年度は各種行事を実施する中、全校生が一堂に会する機会を増やしてきました。生徒達には、「一歩前へ、一段上を」目指して努力を重ねること、「周りへの感謝の気持ちを忘れないで行動すること」等、話をさせていただきました。今後も社会に貢献できる創造力豊かな生徒を教職員一丸となつて育成してまいりたいと考えておりますので引き続きご指導・ご支援をお願いいたします。

最後に、同窓会の益々の発展と同窓生の皆様のご健勝をご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。



新会員のことは 情報技術科 佐野 裕哉

この度は、私たち令和4年度卒業生を同窓会に入会させていただき、ありがとうございます。卒業生一同、感謝と喜びの気持ちで一杯です。私たちが郡山北工で過ごした三年間は、普通高校では学ぶことのできない知識や技術を身に付けることができ、とても貴重な時間でした。それだけでなくこれから先、必要な一般常識やマナーなどまでご指導いただき、充実した日々を送ることができました。また、部活動や委員会活動に一生懸命に励み心身共に成長でき、全国大会出場など様々な成績を残すことができました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、学校行事に多くの影響が出ていた中、例年通りの活動が行えるように助力してくださった先生方に心から感謝しております。三年間過ごしたこの学舎を飛び立つのは寂しく、不安な気持ちもありますが、それと同時にこれからの期待が胸一杯です。郡山北工で培った経験を各々の進路先で活かして、努力を続けていきたいと思っております。

令和4年度 同窓会会長賞

- 令和4年度 同窓会会長賞
- 機械科1組 橋本 翔大
- 電気科 桑名 優翔
- 情報技術科 木野 玲路
- 建築科 伊藤 裕花
- 化学工学科 波部 真央
- 令和4年度 クラス代表幹事
- 機械科1組 橋本 翔大
- 機械科2組 佐藤 雪那
- 電気科 永橋 晴登
- 電子科 橋本 正規
- 情報技術科 橋野 裕哉
- 建築科 佐野 隆博
- 化学工学科 渡邊 匠悟

令和4年度 同窓会定期総会報告

令和4年6月25日(土)午後5時から郡山ビューホテルに於いて令和4年度福島県立郡山北工業高校同窓会定期総会が約70名の参加を得て開催されました。総会の開催に先立ちまして、この3年間に逝去された同窓生の方々のご冥福を祈り黙とうを行いました。

定期総会の司会は國分勝志氏(昭61北電子)が行いました。

◆開会のごとは

熊田晃大同窓会副会長(昭54北建)の言葉で同窓会定期総会を開会しました。

◆会長あいさつ

新型コロナウイルスによる総会の自粛・中止を余儀なくされ、3年ぶりに総会が開催されることを嬉しく思っているが述べられた後、出席の方々への御礼が述べられました。この3年間に激励金の交付、役員改選が行われたと述べられました。また、協力金への感謝の言葉を述べられました。最後に総会への慎重審議のお願いをされ挨拶を結びました。

◆校長あいさつ

鈴木稔校長より同窓会定期総会に対して、お祝いの言葉をいただきました。同窓会による日頃からの多大なる支援に対してお礼の言葉がありました。本校の教育活動は、コロナ禍において制限されることもあり厳しい状況にあるが、今後も社会の期待に応えられる人材の育成を目指していくと述べられました。

◆支部代表あいさつ

三支部を代表して日立支部 丸山正一支部長(昭48郡電)よりご挨拶をいただきました。総会には水戸支部 橋本二郎支部長(昭52北電子)、東京支部 谷津将康支部長(昭37郡

電)らの参列もいただきました。

◆議長・副議長選出・書記任命
事務局一任となり、西尾秀和事務局長(昭60北電子)より議長に伊東良一氏(昭53北機4)、副議長に齋藤均氏(昭53北機4)、書記に白岩香事務局員(平18北化)の提案があり承認されました。

◆議事

議事は総会資料に沿って行われました。

①令和3年度庶務報告について
西尾秀和事務局長

②令和3年度決算報告および監査報告
高橋由美事務局次長(昭63北化1) 監査報告 石田秀夫(昭39郡定機)

③令和4年度事業計画について
西尾秀和事務局長

④令和4年度予算について
高橋由美事務局次長

⑤協力金の報告およびお願いについて
西尾秀和事務局長

⑥同総会報の発送について
西尾秀和事務局長

⑦その他
阿部文康事務局次長(昭58北機2)より、来年度の定期総会はホテルハマツで開催予定、また、令和8年に創立50周年を迎えるとの案内がありました。

それぞれの議事について説明が行われ拍手を持って承認されました。

◆閉会のごとは
柳沼幸代同窓会副会長(昭51郡建)の言葉で同窓会定期総会を閉会しました。

◆懇親会
懇親会はゴルフコンペの表彰式が行われました。新型コロナウイルス対策のため、アクリル板越しではありましたが、3年ぶりの開催に話にも花が咲き、和やかな雰囲気の中で親睦を深めることができました。



東京支部
東京支部長
谷津 将康



水戸支部
水戸支部長
橋本 二郎



日立支部
日立支部長
丸山 正一

支部だより

令和5年新春を迎えるにあたり同窓会員の皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念いたします。
新たな希望とともに不安を持ちながら新入会された会員の皆さん過去には無かったようなウイルス感染下の学生生活を送られたことでしょう。また、他人事のように見られていたクリミヤ半島の紛争はウクライナ戦争という形で今まではない世の変化に驚かされているのではないのでしょうか。温暖化防止やSDGsと相反するような社会環境の破壊兵器の増強が望まれる社会ではないはずですが。私達は、地道な社会生活を通して望ましい社会の一員としてかわわりを持っていきたいものです。

東京支部の活動もコロナの影響で休止状態になっております。令和4年の支部総会も役員会で支部総会の中止決定した後の開催ができない状況でした。その中にあって本部総会には3名の役員が何とか参加にこぎ付けました。皆様の元気な姿に接し頼もしく感じました。

今年度もコロナ8波の状況から支部総会の開催はむずかしく役員会で今後の活動計画を協議してまいります。



2年間新型コロナウイルスの影響で支部活動を休止してりましたが、昨年本部総会が開催されたことを受けて水戸支部も活動を再開し、沼温泉「美人の湯」ツアアを11月12日に「いこいの村沼沼」にて実施しました。当日は14年ぶりの新人も出席予定でしたが都合により欠席となり支部会員11名が参加し、グランドゴルフ大会を実施しました。浅野支部長の始球式の後、3Grに分かれて3コースを約2時間回りました。プレー終了後は、酒沼を一望できる展望温泉大浴場で汗を流し、懇親会では久しぶりの再会に花が咲き、グランドゴルフの表彰を行って、従来の生活スタイルに戻れる日が早く来ることを熱望して解散しました。

さて、今年度は、支部総会開催の年であり、本部および各支部と連携をとりながら開催することで準備を進めていききたいと思います。支部会員の皆様には積極的に参加いただき、会員相互の親睦を深めて頂きたいと思っております。

最後になりましたが、母校と同窓会がますますの発展と繁栄をお祈り申し上げますと共に、今後とも水戸支部同窓会に対してのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



特集

飛躍!! 北の駿馬たち2023 各工業科の取り組み

【機械科】

機械科では、ものづくりコンテスト旋盤作業部門で昨年の県大会で第二位に入賞した三年の石田陸夢君が今年度東北大会に出場し、第二位の成績を修めることができました。県大会では、旋盤作業部門は第四位、溶接作業部門では団体第四位となりました。生徒たちは放課後遅くまで練習し、本番では力を尽くしてくれました。来年も上位入賞を目指し、頑張りたいと思います。



機械科長 阿部 文康

【建築科】

今年度は、二級建築施工管理技術検定一次試験に三年生全員が合格し、四十名そろって技術補の資格を得ることができました。入学時より目標を持って資格取得に挑戦し続けた生徒たちの努力の成果が表れ、大変うれしく思います。コンテスト等においては、ものづくりコンテスト木材加工部門に、建築部の生徒四名が参加しており、結果は一步及ばずなかなか入賞には至りませんが、丁寧な加工と安全作業を意識して、日々の技術向上に努めています。また、日本大学主催の全国高等学校建築設計競技で三年生一名が奨励賞を受賞しました。今後も日々の学習活動はもちろん、各種コンテストや資格取得等において生徒の活躍の場を広げていけるよう、建築科一丸となって努力してまいります。



建築科長 阿部 真紀

【電気科】

今年度は、第二種電気工事士に上期・下期合わせて四十名が合格することができ、例年通りの合格者数であった。第一種電気工事士は一年から三年生まで合わせて十一名が合格することができた。第三種電気主任技術者は、合格者は出さずことはできなかったが科目合格した生徒もいる。これも、入学時より資格取得に挑戦した生徒たちの努力の賜物だと思います。コンテスト等においては、ものづくりコンテスト電気工事部門(県大会)、電気科二年の佐久間輝君が参加してくれましたが、僅差で六位でした。放課後夜遅くまで努力してくれたことに感謝します。電気科の生徒は、今後も努力を惜しまないで日々を過ごしてほしいと思います。学習活動はもちろん、各種コンテストや資格取得等において生徒の活躍の場を広げていけるよう、先生方も勉強していきたいと思っております。



電気科長 高橋 健也

【全国大会出場3位入賞】 化学部顧問 高橋 由美

高校生ものづくりコンテスト2022 東北大会 化学分析部門 令和4年7月27日(木)・28日(金) 優勝 化学工学科3年 樺沢 太一 第22回高校生ものづくりコンテスト全国大会 化学分析部門 令和4年11月12日(土)・13日(日) 第3位 化学工学科3年 樺沢 太一 今年度、7月の東北大会で優勝し、11月新潟薬科大学で開催された全国大会に出場しました。結果は第3位入賞と健闘することができました。来年度も東北大会出場が決定しています。全国大会に出場できるよう目標を高く持ち、努力して参ります。最後に、全国大会の出場に際し、同窓会の方々にご支援を賜り感謝申し上げます。



【情報技術科】

今年度は、高校生ものづくりコンテスト電子回路組立部門福島県大会で第一位・二位と入賞し、福島県大会四連覇を達成しました。同、東北大会では第二位に入賞し、三年連続東北大会で入賞することができました。第十七回若年者ものづくり競技大会入賞を果たしました。また、福島県高等学校ロボット競技大会では、二チームが入賞し、チームが四年前ぶりに全国大会に出場しました。パソコン甲子園ではプログラミング部門に出場し福島県で唯一、本選に出場しました。このように、来年度も引き続き各種大会でよい成績が残せるように、生徒と共に努力して参ります。同窓会の方々には今後とも変わらぬご支援のほど、宜しくお願い致します。



情報技術科長 永山 小太郎

【JMCRCマイコンカーの製作】

電子部では活動の一環として、また本年度は電子科三年生の課題研究のテーマとして、ジャンマイコンラリー(JMCR)の大会に参加するためにマイコンカーの製作に取り組んでいます。MCRとは、完全自走式のマイコンカーで、専用のコース(約60m×70m)を走行し速さを競う競技です。コースはクランクやレインチェンジなどがあり、ある程度のスピードで完走するためには車体の製作やプログラミングにかなりの時間を要します。県大会では、電子部の鈴木雄介が二位になるなど本校が上位ベスト4を独占し、一位の山川瑠久が令和五年一月七日から開催された全国大会(大阪府寝屋川市大阪電気通信大学)に出場しました。本校の全国大会出場は二年連続六回目に残ることはできませんでしたが、今後さらに研究を続け全国上位になれるよう努力していきたいと思っております。同窓会の皆様には、毎年多大なご支援を賜り感謝申し上げます。今後ともご支援のほど宜しくお願い致します。



電子部顧問 菅野 昭夫

生徒会 だより

令和4年度 生徒会活動状況

生徒会顧問 高橋 利幸

本年度は昨年度よりもコロナ禍による規制が緩和されましたが、学校行事や各種大会ではまだ制限のある一年でした。3年に一度の公開文化祭がPTA役員、保護者の皆様のご協力でも事に開催することができました。生徒たちは、入場者の制限やクラス展示等が制限される中、各クラスが思考を凝らし、充実した文化祭にすることができました。また、コロナ感染症対策を十分とった上で、球技大会も開催され、生徒会の役員や各種競技の部員、各委員会の生徒が連携をとり、それぞれの競技で盛り上がりを見せ、各クラスが一体となった素晴らしい球技大会となりました。企画から運営まで生徒たちが自主的に協力して行う姿を見て、北工生の能力の高さを実感することができました。各種大会やコンテストでは、多くの部活動や学科の生徒が持てる力を遺憾無く発揮し、素晴らしい結果を残してくれました。(結果の詳細は「大会成績報告」をご覧ください。)

令和4年度 大会成績報告

全国大会

- 情報技術科 第17回若年者ものづくり競技大会 電子回路組立部門 敢闘賞 村田 聖希
●報道委員会 第46回全国高校総合文化祭 新聞部門 優秀賞 (全国2位相当)
第27回全国高校新聞年間紙審査賞 第1次審査 入賞 (令和5年全国高校総合文化祭参加予定)
●写真部 第46回全国高校総合文化祭 写真部門 出場 浮地 吉洋
●ソフトボール部 第57回全日本高校男子ソフトボール選手権大会 1回戦敗退
●建築科 第69回日本大学全国高校・建築設計競技 奨励賞
●コンピュータ部 第30回全国高校ロボット競技大会 青森大会 予選敗退
●化学工学科 第22回高校生ものづくりコンテスト全国大会化学分析部門 第3位 樺沢 太一
●電子科 ジャパンマイコンラリー2023 全国大会 出場 山川 瑠久
●ウィンタースポーツ部 第72回全国高校スピードスケート競技選手権大会 出場 増子 知希
特別国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技大会 出場 増子 知希
●ソフトボール部 第41回全国高校男子ソフトボール選手権大会 出場

東北大会

- ソフトボール部 第48回東北高校選手権ソフトボール大会 優勝
第17回東北高校男子ソフトボール選手権大会 優勝
●バレーボール部 第58回東北高校バレーボール選手権大会兼NHK杯大会 1回戦敗退
●機械部 高校ロボット相撲選手権大会2022北海道大会 2回戦敗退 「北嶺1号」近岡 大翔・鎌 泰樹
..... 2回戦敗退 「北嶺2号」市川 林汰司・渡邊 悠
●水泳部 第77回東北高校選手権水泳競技大会 [自由形] 400m 第13位 1500m 第6位 大野 篤史
..... [フリーリレー] 4×200m 第35位 中野 海斗・根本 凌嘉・根本 泰嘉・八代 孝太郎
..... [メドレーリレー] 4×100m 第38位 根本 凌嘉・遠藤 康生・根本 泰嘉・中野 海斗
第30回東北高校新人水泳競技大会 [自由形] 400m 第13位 大野 篤史
●機械科 高校生ものづくりコンテスト2022 旋盤作業部門 第2位 石田 陸夢
●化学部 高校生ものづくりコンテスト2022 化学分析部門 第1位 樺沢 太一・第2位 杉山 日和
●情報技術科 高校生ものづくりコンテスト2022 電子回路組立部門 第2位 八木田 さくら
●ウィンタースポーツ部 第34回東北高校スケート競技選手権大会 500m 第5位 増子 知希

卒業生の

進路状況

進路指導主事

佐藤 光三

本年度の進路状況についてお知らせいたします。本校への求人数は、就職希望者141名に対し773件の求人票の受付を行いました。昨年度は581件でしたが、本年度は制限をなくしたことにより受付件数も多くなりました。ウクライナ情勢や新型コロナウイルス、半導体不足の不安要素もあり、人手不足を背景に、売り手市場となりました。就職内定者141名のうち、県内事業所への内定者数は約7割102名、参考までにその約7割71名が郡山市内の事業所への内定です。県外の事業所への内定者数は約3割37名、進路先は2名が合格しています。進学先は2名が合格して、約6割56名です。公共職業能力開発校に10名、専門学校に3割30名が進学することになっています。

本年度特筆すべきこととして、就職先として、航空エンジンや宇宙機器を製造するIHI相馬事業所、三井化学袖ヶ浦研究所センターの研究職、日立製作所おおみか事業所の技術職、トヨタ自動車の生産関係職に久方ぶりに内定をいただくことができました。進学では、ほとんどの生徒が指定校推薦や総合型を利用しての進学になりますが、新潟大学に2名、福島大学に2名、計4名が難関の国立大学に合格しました。この生徒たちは、勉強はもちろんのこと、部活動で全国大会に出場し、「ベスト」において上位入賞、超難関資格の取得と、人一倍の頑張りが続けられた生徒たちです。

内定や合格が進路のゴールではありません。それぞれの進路先で、エースナンバーが担えるような人材になって、郡山北工業高校の名を高めてほしいと思っています。

同窓生には、いつかどこかで出会うであろう後輩への、あたたかいご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

進路状況

【就職(県内)】

IHI 相馬事業所
IHI物流産業システム
会津建設
アサカ理研
ALSOK福島
安藤製作所
イワキ
ウッディホーム
宇部エクスモ 福島工場
AGCエレクトロニクス
AGCガラスプロダクツ郡山工場
NECフィールドイング
エム・ティ・アイ
王子建設
大内新興化学工業 須賀川工場
オオバエ務務
オリックスレンタカー栃木
陸山建設
ミラノ・モバイル・イースト東北支店
壁巢建設
河村電器産業
鬼怒川ゴム工業郡山車部品生産部
セセラ福島郡山工場
KDDIプリント
ケミプロ化成 福島工場
郡山電機製作所
郡山電工
郡山ヒロセ電機
小松製作所 生産本部郡山工場
サイ引越センター郡山支社
山王 東北事業部
サンベンディング東北
三友電設
昭和電設
新日本電工 郡山工場
SCREEN SPEクォーツ

住化アグロ製造
住友ゴム工業白河工場
綜設
ツボイ電設
デンソー福島
東京応化工業
藤寿産業
東北アンリツ
東北住電精密
東北送配電サービス
東北村田製作所 郡山事業所
日東グラスファイバー工業
日東紡績 富久山事業センター
ニノテック
日本化学工業 福島第二工場
日本工営 パワー&デジタル事業本部
日本デジタル研究所
ネットヨタ郡山
ネットヨタヴェルふくしま
ノボルディスクファーマ 郡山工場
パナソニックインダストリー 郡山事業所
パナソニックインダストリー 本宮
林精器製造
パンパス通信
ファイブスター
福島アピオニクス
福島軌道工業
福島交通
福島コンピュータシステム
福島芝浦電子
福島トヨベツ
福島日野自動車
富士ダイス郡山製造所
保土谷化学工業
MARUWA三春工場
三菱電機コミュニケーションネットワーク製作所郡山工場
柳田自動車整備工場
USENNEXT HOLDINGS
リンクス
吉田産業

【就職(県外事業所)】

ABCシステム
鹿島ケレス 東日本支社
関電工
関東電気保安協会
JR東日本メカトロニクス
SUBARU 群馬製作所
積和建設東京
東京電力パワーグリッド
東北電気保安協会
東北電力ネットワーク
東北ビルウェア
トビー工業 綾瀬製造所
トヨタ自動車
ネクス東日本エンジニアリング
八生建設
東日本電気エンジニアリング
日立製作所
富士石油 袖ヶ浦製油所
ボラスグループ ボラスハウジング協同組合
マルニ建工
三井化学 袖ヶ浦センター
三菱電機ビルソリューションズ
ミノシマ
メビウスパッケージング 川崎工場
ユアテック

【進学(私立大学)】

日本大学工学部
医療創生大学
福島学院大学
桜美林大学
神奈川大学
金沢工業大学
国際武道大学
城西大学
駿河台大学
拓殖大学
千葉工業大学
東京工芸大学
東京電機大学
新潟医療福祉大学
日本工業大学
ものつくり大学

【公共職業校】

県農業総合センター農業短期大学校
県立テクノアカデミー郡山職業能力開発短期大学校
県立テクノアカデミー郡山能力開発校
県立テクノアカデミー浜職業能力開発短期大学校
関東職業能力開発大学校
東北職業能力開発大学校

【進学(専修学校)】

ケイセンビジネス公務員カレッジ
郡山ヘアメイクカレッジ
国際アート&デザイン大学校
国際情報工科自動車大学校
国際ビジネス公務員大学校
国際ビューティ&フード大学校
東北歯科専門学校
日本調理技術専門学校
福島医療専門学校

【公務員】※合格した官庁

国家公務員(技術東北)
防衛省 自衛隊(陸上自衛隊 一般曹候補生)
防衛省 自衛隊(陸上自衛隊 自衛官候補生)
福島県警察職員(警察官候補技術員(電気))
郡山市職員(電気電子)

【進学(国公立大学)】

福島大学(共生システム理工学類)
福島大学(人間発達文化学類スポーツ健康科学コース)
新潟大学(工学部工科学子情報通信プログラム専攻)
新潟大学(工学部工科学子システム工学プログラム専攻)

AR 印刷だけではもったいない!
印刷物にスマホ・タブレットをかざすだけで動画再生
と印刷でもっと伝わる!

無限の可能性を秘めたAR(拡張現実)の普及で印刷の価値が見直されています。広告・印刷とARの組み合わせのことなら、ヨシダにお任せください。

担当...三高(北工2期 電気科卒)

●総合印刷 ●マルチメディア ●ビジネスソリューション

株式会社 ヨシダコーポレーション
YOSHIDA

〒983-0724 福島県郡山市田村町上行合字北川田22-1
TEL.(024)942-0005(代) FAX.(024)942-2233
URL http://www.media-yoshida.co.jp

ビル総合管理・総合エンジニアリング

株式会社 東北セイワ
代表取締役 森田 明孝

本社 / 福島県郡山市堤三丁目186番地
TEL 024-952-8355 FAX 024-952-8377
E-mail:t-seiwa@topaz.plala.or.jp
http://tohoku-seiwa.co.jp

ビル総合管理 冷暖房機器保守管理・工事
建築物設備管理保全業務 空調機器保守管理・工事
消防防災設備保守管理・工事 省エネルギー工事
特殊建築物調査 / 建築設備検査 節水システム販売・工事
建築物環境衛生管理業務 防犯設備 / 住宅火災警報器
水道工事 / 管工事 造園設計施工

電気設備工事・設計・施工

ぐんでん **株式会社 郡山電機製作所**

代表取締役 成田昌彦

郡山市富久山町久保田字本木54
TEL (024) 932-2686
FAX (024) 932-7743

東北旅一第850号・福島県知事登録第2-102号

(有)東北観光ツーリスト

(貸切バス・旅行企画募集)
各手配・レンタカー

福島県郡山市並木4丁目1-1
TEL:024-938-8577 FAX:024-938-8579

調査・設計・監理 一級建築士事務所

(有)古川弘 建築設計室

代表取締役 古川 弘
(昭和40年度 建築科卒)

〒963-8831 福島県郡山市七ッ池町18-8
TEL (024) 925-5800
FAX (024) 925-5840

本格派中国料理

龍宮城

取締役会長 橋本 正喜 (昭和42年度機械科卒)
代表取締役社長 橋本 直樹 (平成9年度機械科卒)

安積店 / 〒963-0107 郡山市安積4丁目38
TEL.(024)946-3171 FAX.(024)946-3107
西ノ内店 / 〒963-8022 郡山市西ノ内1丁目13-9
TEL.(024)939-4649 FAX.(024)939-4655
http://www.ryugujyo.jp
E-mail info@ryugujyo.jp

●送迎バスもありますのご相談下さい。

令和3年度 決算報告

1 収入総額 5,486,566円 2 支出総額 3,258,919円 3 差引残高 2,227,647円

1. 収入の部

項目	予算額	決算額	増減額	備考
繰越金	1,171,064	1,171,064	0	令和2年度繰越金
入会金	1,596,000	1,596,000	0	入学生266人×¥6,000
会費	1,614,000	1,614,000	0	卒業生269人×¥6,000
会誌広告料	240,000	260,000	20,000	13社
一般寄付協力金	300,000	845,482	545,482	128件
雑収入	0	20	20	預金利息
合計	4,921,064	5,486,566	565,502	

2. 支出の部

項目	予算額	決算額	残額	備考
基本金	321,000	321,000	0	入会金(会費総額の1割)
会議費	500,000	27,702	△ 472,298	三役会 幹事会
事務費	60,000	2,265	△ 57,735	事務用品等
慶弔費	50,000	0	△ 50,000	香典等
通信費	1,650,000	1,715,674	65,674	会報(72号)発送費等
旅費	250,000	0	△ 250,000	本部 東京 日立 水戸
会誌編集費	500,000	470,800	△ 29,200	会報(72号)印刷
渉外費	170,000	137,630	△ 32,370	関係機関との渉外諸費
卒業生諸費	260,000	190,853	△ 69,147	卒業記念品 会長賞
事務局費	50,000	9,894	△ 40,106	会議費補助 事務局会会議費
北嶺祭	0	0	0	学校祭補助
支部助成金	160,000	162,640	2,640	東京 日立 水戸
学校案内助成	15,000	9,900	△ 5,100	学校案内印刷補助
総会費	0	0	0	
激励金	130,000	130,000	0	準会員全国大会出場激励金
予備費	805,064	80,561	△ 724,503	
合計	4,921,064	3,258,919	△ 1,662,145	

3. 差引残額 ¥2,227,647 は次年度へ繰り越します。

令和4年度 会務報告

年月	行事名	内容等	会場
R3 4.9	入学式	新入生 266名	学校
4.23	会計監査・第1回三役会	令和2年度会計監査・第1回三役会	学校
5.14	第1回幹事会	役員顔合わせ、本年度の活動・定期総会について	学校
6.26	定期総会	中止	ホテルハマツ
7.1	第1回激励金交付式	バレーボール・ソフトボール・弓道・山岳・写真・報道	学校
11.8	第2回激励金交付式	情報技術科	学校
11.12	第2回三役会	年度末の活動と会報発行について	学校
11.26	第2回幹事会	年度末の活動と会報発行について	学校
12.16	第3回激励金交付式	バレーボール・電子	学校
R4 2.2	第4回激励金交付式	ソフトボール・スピードスケート	学校
2.28	同窓会入会式 同窓会報発行	第72号 発行 18,000部 発送 17,000部	学校
3.1	卒業式	卒業生 269名	学校
4.8	会計監査・第1回三役会	前年度会計監査、本年度の活動	北嶺会館
4.11	入学式	入学生 269名	学校
4.22	第1回幹事会	役員顔合わせ、本年度の活動	学校
5.19	第2回三役会	定期総会について、細部調整	学校
5.27	第2回幹事会	定期総会について、参加者名簿回収	学校
6.25	定期総会	71名参加(3年ぶりの開催)	郡山ビューホテル
7.11	第1回激励金交付式	写真・新聞・若年者ものづくり・ソフトボール	学校
10.3	第2回激励金交付式	ソフトボール・ロボット競技・ものコン化学	学校
10.23	北嶺祭	家族限定公開	学校
11.11	第3回三役会	年度末の活動、会報発行について	学校
11.25	第3回幹事会	年度末の活動、会報発行について	学校
12.13	第3回激励金交付式	ソフトボール・MCR・スピードスケート	学校
R5 2.28	同窓会入会式 同窓会報発行	第73号 発行 17,000部 発送 16,500部	学校
3.1	卒業式	卒業生 241名	学校

本年度、同窓会では全国大会出場に激励金を12件贈呈しました。

令和4年度までの卒業生総数

福島県立郡山工業高等学校 昭和19年4月～昭和52年3月	福島県立郡山西工業高等学校 昭和38年4月～昭和52年3月	福島県立郡山北工業高等学校 昭和52年4月～令和5年3月
全日制 機械科 2,570名 電気科 852名 電子科 741名 建築科 1,114名 工業化学科 565名	全日制 機械科 1,114名 電気科 1,061名 化学工学科 997名	全日制 機械科 4,510名 電気科 2,869名 電子科 1,812名 情報技術科 1,732名 建築科 1,815名 化学工学科 2,844名 募集停止 環境システム科 501名 工業化学科 83名 定時制※H14閉課程 工業科 167名 機械科 207名 電気科 184名 建設科 32名
定時制 機械科 356名 電気科 222名 建設科 140名 産業科 74名		
小計 6,634名	小計 3,172名	小計 16,756名
		合計 26,562名

令和4年度 職員異動報告

転出者

No.	氏名	教科等	転出先
1	吉田 義仁	国語	退職(定年)
2	林 誠治	数学	退職(定年)
3	小 湊 澄	機械	退職(定年)
4	小野 一夫	化学	退職(定年)
5	村田 光夫	化学	退職(定年)
6	佐久間 俊博	電気	退職
7	佐藤 恭	電気	退職
8	池上 邦彦	建築	退職
9	井戸川 則隆	電子	退職
10	古川 憲幸	英語	退職
11	熊倉 善重	事務	退職
12	有賀 由佳	事務	退職
13	浅野 猛	教頭	転出 福島工
14	相良 晴美	社会	転出 郡山萌世
15	瀬川 輝子	英語	転出 清陵情報
16	石山 晶一	電子	転出 清陵情報
17	森合 竜司	建築	転出 二本松工
18	菅野 市代	理科	転出 あさか開成
19	渡部 理恵	図書	転出 白河

転入者

No.	氏名	教科等	前任校
1	加勢 宏	教頭	清陵情報
2	永野 紗也香	国語	須賀川
3	加藤 智子	社会	安積御館
4	木村 友規子	数学	郡山
5	星 恭子	英語	郡山
6	揚妻 史明	機械	福島工
7	高橋 利幸	電気	喜多方桐桜
8	笹島 貞夫	電子	白河実
9	酒井 泰斗	電子	平工
10	金澤 雅之	建築	聴覚支援
11	小林 幸治	化学	勿来工
12	藤川 潤子	理科	安積黎明
13	高橋 完二	電気	福島工
14	中野 隆幸	英語	郡山東
15	齋藤 敦子	図書	あさか開成
16	渡 遼 香	事務	

令和3年度 基本金報告

定期預金(～令和2年度)	7,371,125 円	大東銀行定期預金
預金利息	187 円	大東銀行定期預金
令和3年度基本金	321,000 円	大東銀行定期預金
合計	7,692,312 円	

令和3年度 会計監査報告

令和4年4月8日の監査の結果、異常のないことを認めます。
 会計監査 石田 秀夫
 熊田 良治
 伊勢野 敏雄

令和4年度 新会員報告

学 科	令和4年度
機 械 科	74名
電 気 科	31名
電 子 科	30名
情 報 技 術 科	30名
建 築 科	40名
化 学 工 学 科	36名
合 計	241名

粗大ゴミ 引越ゴミ 不用品 遺品
 等、お気軽にご相談下さい!
 ●産業廃棄物処分業
 ●産業廃棄物一般廃棄物収集運搬業
 (福島県・宮城県・岩手県・山形県・新潟県・栃木県・茨城県・郡山市)
Soeta 有限会社 添田商事
 代表取締役 添田 善秀
 TEL.024-983-5501 FAX.024-983-8808
 〒963-0215 郡山市待池台1丁目55-50
 E-mail info@soeta-shouji.com
 https://soeta-shouji.com/
 お見積 無料

令和4年度 同窓会役員名簿

役職	氏名	卒校年科	役職	氏名	卒校年科
顧問	渡邊 達英	昭24郡機	幹事	齋藤 浩正	昭55北機3
顧問	古川 弘	昭40郡建	幹事	遠藤 純一	昭55北建
顧問	滝田 孝太郎	昭42西電B	幹事	西勝 正浩	昭56北機2
会長	添田 善一郎	昭53北工化	幹事	神山 英紀	昭58北建
副会長	柳沼 幸代	昭51郡建	幹事	國分 勝志	昭61北電子
副会長	熊田 晃夫	昭54北建	幹事	岩崎 洋一	昭61北建
副会長	田母神 一吉	昭54北建	幹事	円谷 洋誠	昭62北機3
監事	石田 秀夫	昭39郡定機	幹事	久納 健一	昭62北機3
監事	熊田 野敏雄	昭40郡電	幹事	澁谷 健夫	昭62北機3
監事	伊勢野 敏雄	昭43郡電B	幹事	石塚 弘樹	平01北電1
幹事	佐久間 保一	昭46郡建	幹事	渋川 修	平01北電1
幹事	宗像 恭一	昭48郡建	幹事	今泉 健太郎	平01北建
幹事	宗像 文雄	昭50郡電	幹事	佐藤 栄作	平03北電1
幹事	大内 菊夫	昭43郡定電	幹事	高村 幸恵	平06北建
幹事	渡邊 千尋	昭43西化A	幹事	千葉 祐子	平06北建
幹事	柳沼 隆夫	昭45西機A	幹事	小林 剛	平07北建
幹事	今井 久敏	昭46西機B	幹事	橋本 直樹	平09北機2
幹事	菅井 貞夫	昭46西化B	幹事	郡司 昌幸	平11北電1
幹事	中村 弘	昭49西電B	幹事	吉成 透	平20北建
幹事	青木 博泰	昭52北機3	サッカー部幹事	佐藤 伸宣	昭61北化1
幹事	宗像 厚	昭52北建	ソフトテニス部幹事	高橋 雅	平18北機1
幹事	小松山 伸一	昭53北機2	ソフトボール部幹事	柳沼 一成	平07北電子
幹事	三高 秀男	昭53北電3	野球部幹事	佐藤 輝男	昭54北建
幹事	星 正	昭54北電1			

※年度代表幹事、各支部役員はWEB上で御覧下さい。

事務局

役職	氏名	卒校年科
1 事務局 局長	西尾 秀和	昭60北電子
2 事務局 次長	阿部 文康	昭58北機2
3 事務局 次長	高橋 由美	昭63北化1
4 会計	金澤 雅之	平13北化2
5 事務局 員	本田 文一	昭52北電子
6 事務局 員	小野 一夫	昭54北化1
7 事務局 員	片岡 宏記	昭58北化1
8 事務局 員	國道 美行	昭59北機2
9 事務局 員	佐藤 光三	昭59北電子
10 事務局 員	笹島 貞夫	昭61北電子
11 事務局 員	馬場 正紀	平07北電1
12 事務局 員	渡邊 豊	平10北電2
13 事務局 員	白岩 香	平18北化

協力金のお礼とお願い

会報発送に併せて協力金をお願いしたところ、皆様よりご協力を頂戴いたしました。感謝申し上げます。

協力金は同窓会運営のために有効に利用させていただきます。

「協力金」の送付は、会報に同封された郵便払込取扱票をご利用下さい。なお、金額欄、ご依頼人の欄に必要事項をご記入の上、郵便局で振り込んで下さい。何口でも構いませんので、無理のない範囲で数多くの方々からご支援をお願い致します。

【口座記号番号】02250-6-94093

【加入者名】福島県立郡山北工業高等学校同窓会

令和4年 1月～12月 ご協力者芳名簿

ご協力ありがとうございました

敬称略 愛付順

氏名	卒校年科	住居地	氏名	卒校年科	住居地
渡邊 茂男	昭52北機2	郡山市	七海 政浩	昭53北機1	郡山市
添田 修永	平19北機1	郡山市	鈴木 富夫	昭53北電子	鏡石町
辺見 清文	昭58北機1	鏡石町	折笠 和	昭44郡工化	千葉県
佐藤 昭二	昭53北工化	郡山市	岡崎 浩二	昭52北電2	静岡県
高橋 勝海	昭37郡電子	本宮市	小松山 伸一	昭53北機2	郡山市
小山田 均	昭49西機A	天栄村	小堀 次男	昭24郡機	郡山市
岡本 勇夫	昭35郡電	東京都	五十嵐 史朗	平16北環	猪苗代町
原田 智	昭47郡電子	郡山市	水戸 哲夫	昭41郡機B	矢吹町
佐藤 大地	平27北電	郡山市	畑 吉春	昭29郡機	東京都
長尾 一善	昭52北機3	郡山市	関根 亘	昭28郡建	愛知県
外山 浩	旧職員(郡)	いわき市	山村 善助	昭31郡機A	神奈川県
影山 芳夫	昭40西機A	郡山市	宗形 昭二	昭31郡機B	神奈川県
円谷 勤	昭40郡電	中島村	瀧田 浩	昭58北情報	郡山市
橋本 秀男	昭44郡工化	千葉県	小池 正	昭40郡電	神奈川県
安田 和	昭44郡電子	須賀川市	渡辺 征明	昭55北情報	郡山市
武田 千代子	昭61北情報	三春町	吉成 広幸	昭53北機1	郡山市
松本 庄治	昭31郡機A	郡山市	鈴木 孝	昭53北建	郡山市
吉田 会津夫	旧職員(北)	会津若松市	齋藤 均	昭53北機4	郡山市
二瓶 義正	昭50西電A	千葉県	佐藤 幸永	昭53北工化	郡山市
相川 清文	昭43郡建	東京都	会田 今朝美	昭44郡機B	埼玉県
伊藤 清勝	昭43西電B	茨城県	壺屋 浩一	昭53北建	二本松市
佐藤 勝	昭40郡機A	埼玉県	儀同 勉	昭47郡建	千葉県
中村 建一	昭36郡機A	宮城県	北原 正三	旧職員(北)	福島市
石井 敏男	昭35郡電	神奈川県	熊田 良治	昭40郡電	郡山市
石井 正三	昭41西機B	郡山市	西藤 敏勝	昭42西機B	茨城県
鈴木 功	昭30郡機A	東京都	石井 義昭	昭38郡機2	群馬県
大戸 進一	昭39郡建	須賀川市	高橋 忠義	昭54北化2	郡山市
渡辺 正春	昭48郡建	千葉県	栗山 芳光	昭39郡電子	神奈川県
遠藤 純一	昭55北建	郡山市	金成 誠	昭58北電子	いわき市
影山 昭	昭46西電B	郡山市	皆川 達夫	昭45郡機A	須賀川市
井上 安邦	昭40郡建	神奈川県	安田 栄一	昭37郡機A	郡山市
大橋 重幸	平05北建	千葉県	陳野 重道	昭57北機1	郡山市
榎本 岩雄	旧職員(北)	猪苗代町	橋本 洋治	昭36郡機	茨城県
二瓶 征機	昭36郡機A	群馬県	寺山 和弥	昭55北建	郡山市
大河 原文夫	昭52北電2	郡山市	小川 博芳	昭48西電A	神奈川県
星 由夫	昭43西電A	埼玉県	奈良坂 悟	昭53北電3	郡山市
阿久津 満夫	昭25郡機	郡山市	柳沼 幸代	昭51郡建	郡山市
大内 菊夫	昭51郡定電	郡山市	小池 秀明	平16北電	須賀川市
松永 信治	昭53北工化	須賀川市	伊勢野 敏雄	昭43西電B	郡山市
久保 洋司	昭36郡電	郡山市	浅野 利光	昭37郡建	茨城県
猪狩 次夫	旧職員(北)	福島市	内田 雅之	昭54北機1	郡山市
三浦 善憲	昭46郡機B	神奈川県	関 勝彦	昭40郡定機	千葉県
矢内 正博	昭52北機1	小野町	安藤 正信	昭42郡機A	神奈川県
溝井 清治	旧職員(北)	郡山市	澁谷 栄一	昭53北工化	郡山市
野崎 淳	昭58北電1	郡山市	小池 征男	昭34郡機B	茨城県
熊田 晃夫	昭54北建	郡山市	矢坂 興一	昭61北建	郡山市
添田 善一郎	昭53北工化	郡山市	西館 丈志	昭50西機2	郡山市
柴原 弘夫	昭37郡機B	神奈川県	古川 弘	昭40郡建	郡山市
小池 勝衛	昭34郡機B	神奈川県	高山 光正	昭42西機B	郡山市
遠藤 登志夫	平15北電	新潟県	佐藤 輝男	昭54北建	田村市
加藤 幹雄	昭40郡電	宮城県	筋内 邦夫	昭38郡建	田村市
渡邊 昭一	昭49郡電	郡山市	谷津 将康	昭37郡電	埼玉県
山口 輝光	昭31郡建	神奈川県	今泉 征恵	昭37郡電	栃木県
矢吹 幸一	昭34郡機B	福島市	鈴木 匠	令02北機1	西郷村
三瓶 次男	昭31郡建	郡山市	岩谷 良作	昭38郡電子	千葉県
影山 昭一	昭37郡建	本宮市	柏原 信夫	昭39郡電	千葉県
坂本 守	昭35郡機B	郡山市	笠原 隆	旧職員(郡)	郡山市
星 宏美	平06北建	泉崎村	廣瀬 茂	昭52北建	鏡石町
大木 康隆	昭49郡電子	栃木県	大須賀 勝	昭51西機B	埼玉県
堀越 文雄	昭34郡機A	東京都	村上 昇	昭39郡工化	郡山市
田中 良夫	昭41郡機B	栃木県	西勝 正浩	昭56北機2	郡山市
渡辺 光一	昭40郡建	石川町	折笠 利浩	昭53北工化	郡山市
高原 三郎	昭27郡機	東京都	齋藤 浩正	昭55北機3	郡山市



■ 上下水道設計施工 ■ タケノコモル工法
 ■ エアーマルタル充填工事 ■ SDライナー工法
 ■ 超高圧洗浄 ■ 排水管清掃
 ■ 不排水リフト施工 ■ 汚泥吸引
 ■ 下水道管内カメラ調査

株式会社エンドウ

代表取締役 遠藤 純一

郡山市南一丁目22 TEL 024-983-1201

インフラ整備で社会に貢献する



インフラ点検
非破壊検査
耐震補強工事

代表取締役 田母神 一吉

〒963-0207 福島県郡山市鳴神2丁目109-2
 ☎ 024 (983) 9955 ☎ 024 (983) 9966
<http://www.tcns.co.jp/> | インフラ点検 郡山 検索

月々1万円から始める



有限会社 ソエタ自動車

TEL (024) 984-3350
 FAX (024) 984-3123

〒963-1304 郡山市熱海町安子島字対面1-27

北工この1年

〈撮影：報道委員会・写真部〉



入学式



部活動紹介



企業説明会



激励金交付式



中学生1日体験入学



北嶺祭 最新の自動車展



北嶺祭 同窓会展



球技大会



大規模改修工事(西昇降口)



吹奏楽部 第40回定期演奏会



建築科 卒業設計展



テクノフェア

連絡用はがきをご利用ください

従来、住所変更等の連絡はメールか学校に電話して頂くなどして対応しておりましたが、事務局員が授業中で対応が不十分であったりと、皆様にはご迷惑をお掛けております。連絡用はがきを会報に同封いたしますので下記の連絡用にご利用ください。

また、はがき右下、または下のQRコードから「同窓会連絡用フォーム」に行けますので、スマホからでも変更・連絡が可能になっております。ぜひご利用ください。同窓会報の送付につきましても、希望されない方ははがき連絡用フォームから「希望しない」を選択してください。

なお、送付再開につきましても、お気軽にご連絡ください。

- 住所変更
- 勤務先変更
- 氏名の変更
- 死亡連絡
- 会報不要の連絡
- その他、ご意見・ご要望等

※はがき記入の際は会員確認のため(同性同名と混同しないように)

- 会員番号(封筒宛名下にある6桁の番号)
 - お名前
 - 卒業年度・科
- を必ず記入してください。



同窓会
連絡フォーム

事務局だより

本年度も皆様のご協力により同窓会報第73号を発行することができました。心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの影響からマスク生活も丸3年を迎えました。行動制限が緩和され、3年ぶりの定期総会、秋には第15回北嶺祭を人数を制限してではありますが開催することができました。以前の生活様式に戻りつつあります。来年度の定期総会が多くの同窓生の出席のもと盛大に開催できることを願っています。

校舎の大規模改修工事4期目を迎えます。全クラスが新しい教室で授業を受けることとなりました。今後も実習棟の改修と設備の更新が待たれるところです。

県立高校改革では、令和6~10年にかけて本校でも1学級減が計画されています。生徒減少で仕方ないことですが、一方で海外生産を国内にシフトする動きもあります。コロナ禍における現地工場の製造ストップ・人件費の高騰・ロシアのウクライナ侵襲など、様々な要因はありますが、日本のモノづくりを担う人材の育成に、少しでも本校が携われればと思います。

本会の運営に際しまして、多くのご協力を頂き厚くお礼申し上げます。これからも皆様のご協力を頂きながら、在校生支援・同窓会運営を行って参りたいと思います。

最後になりますが、同窓生の皆様のご活躍とご健康を祈念いたします。

事務局一同

福島県知事許可(特-30)第22238号
 福島県知事許可(般-30)第22238号
 土木・塗装・仮設・建築工事・解体工事
有限会社 松本土建
 代表取締役社長 松本善栄
 本社 / 〒964-0947 福島県二本松市松林136番地
 TEL.0243-24-9066 FAX.0243-24-9088
 二本松事業所 / 〒969-1404 福島県二本松市油井字船山71-6

建築一式請負工事 / 新築 / リフォーム / 増改築
マルヨシ 住建株式会社
 〒969-1203 福島県本宮市白岩字宮ノ下8
 TEL/FAX 0243-44-2685

株式会社 ヤマシロ
 代表取締役 猪狩 巳千夫
 事務所 〒142-0041 東京都品川区戸越6-13-15 浅野ビル205号
 TEL.03-5702-2823 FAX.03-5702-2824
 E-mail: m.igari@y4.dion.ne.jp
 mobile: 090-7014-3577
 mobile-mail: migari4421@me.com
 本社 〒142-0052 東京都品川区東中延1-5-19